

(様式3)

令和3年度 指定管理業務の評価表

1 施設概要

施設名	伊勢市二見こども未来クラブ	所在地	伊勢市二見町茶屋63-4
指定管理者名	シダックス大新東ヒューマンサービス株式会社	指定期間	令和3年4月1日～令和5年3月31日
設置目的	二見浦小学校児童の健全な放課後活動を支援する施設です。		
業務内容	学童保育の運営に関すること 二見こども未来クラブの維持管理に関すること 管理業務報告に関すること 二見浦小学校児童の健やかな成長に資すること		
施設概要	敷地面積 516.11㎡ 床面積 109.35㎡ 遊戯室 139.95㎡ 事務室・運動場・台所		
職員体制	10名		
施設所管課名	子育て応援課		

2 収支状況

		(A)	(B)	(C)	(単位:千円)	
		令和元年度	令和2年度	令和3年度	比較(C-B)	
事業 収支	収入	指定管理料		8,203,000	8,203,000	
		利用料金		1,820,000	1,820,000	
		その他			0	0
		計(a)	0	0	10,023,000	10,023,000
	支出	人件費			5,085,911	5,085,911
		管理運営費			4,832,258	4,832,258
		その他			104,831	104,831
		計(b)	0	0	10,023,000	10,023,000
収支差引額(a)-(b)		0	0	0	0	

最新年度(C)と前年度(B)に収支の増減があったものについて記載	令和3年度からの指定管理者
----------------------------------	---------------

3 評価 (別表様式4に基づく総合評価)

指定管理者	市
施設の管理業務は概ね仕様書のとおり実施できました。 児童クラブの運営については、利用者から期中の第1、第2の所属変更希望には、それぞれの空き枠状況を見ながら柔軟に対応し、全て希望通りに変更いたしました。 ※令和3年度の所属変更は8名。 新型コロナウイルス感染拡大の影響により、計画していた行事の一部が実施できませんでした。次年度は、感染状況を見ながら、対面で実施する活動を少しずつ緩和しながら、今年度実施できなかった地域の皆様との交流の場も拡げて行き、地域に根付いた取り組みを行って参りたいと考えております。	施設の管理については適正に行われていた。 運営については、クラブ内で連携し、利用者の意向を酌んで柔軟に対応した。また、新型コロナウイルス感染対策により活動の制限があったが、状況をみながら、今後の活動に取り組み、引き続き安全管理の徹底に努められたい。 今後も様々な取り組みを継続していただき、保護者アンケート等により質の高いサービスが提供できるようお願いしたい。

(様式4)

指定管理業務の項目別評価表

施設名

二見こども未来クラブ

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
施設設置目的の達成	①施設の目的や基本方針の理解	A	施設の目的や基本方針を十分理解し管理を行った。	A	施設の目的や基本方針については事業計画書にも記載があり、日々の業務にも理解の程が見受けられた。
	②施設設置目的の達成度	A	管理運営を通して、施設の目的である放課後に安全に過ごせる居場所を提供することができた	A	施設の利用状況、管理状況から施設の設置目的は達成できたと思われる。
	③利用者数	A	初年度利用者目標を達成できた	A	新型コロナウイルス感染症のため、利用者側の利用自粛もあり、以前に比べ利用者が減ったと考えられるが、受入に必要な体制は取られている。
	④運営状況	A	事業計画書のとおり供用日数・時間を達成した。	A	事業計画書に計画された運営が行われた。
	⑤職員の配置状況・勤務実績	A	職員の配置状況・勤務実績は適正であったか。また、業務執行体制(作業責任者・業務担当者)は明確になっていたか。	A	長期の欠員期間もなく適正な配置に努めた。また、不測事態には弊社営業所の社員が代務員としてシフトに入り、運営の支援に努めた。
	⑥意思疎通	A	管理運営業務全般について、市と指定管理者の責任者の間で十分な連絡調整がなされていたか。	A	担当課と担当者の連絡及び情報共有できたと考える。
	⑦各種管理記録等の整備・保管	B	各種業務計画書、点検記録、整備・修繕・事故・故障等の履歴等の各種管理記録等が整備・保管されていたか。	A	施設の維持管理の為、適宜修繕を行い、安全な環境づくりに努めた。
	⑧地域の振興	B	地域や地域住民との交流・連携に関する取り組みを実施し、地域の振興が図れていたか。	B	コロナにより地域交流が制限され未実施
	⑨使用許可等	A	使用許可等申請が適正に行なわれていたか。	A	使用許可等申請の取扱は個人情報の点からも適正、慎重に行った。
	⑩利用料金等の徴収状況	A	徴収、減免、還付等は帳簿等が作成され、適正に行なわれていたか。	A	本社・営業所・と2重チェックし適正に実施できた。
	⑪個人情報	A	個人情報の取扱いがきちんとなされていたか。	A	個人情報の取扱については、担当者主任を選任し、月に1度チェックを行った。また、個人情報保護の研修会を開催した。
	⑫法令遵守	A	関係法令を遵守していたか。	A	労働基準法・個人情報保護等適切に遵守した。

指定管理業務の項目別評価表

施設名

二見こども未来クラブ

評価項目		評価			
		指定管理者		市	
業務運営項目	評価の基準	判定	評価理由	判定	評価理由
サービスの質の向上	①施設利用状況及び利用者数増加への取り組み	B	リモートを活用しコロナ禍でも楽しめる活動を実施。児童が楽しめる企画を実践できた	A	コロナ禍におけるイベント等について、今後も一定程度の対策をしながら遂行していただきたい。
	②利用者の平等な利用	A	毎日始業前のミーティングを実施し情報共有を図り、サービス水準の確保を図った。	A	サービス水準については、期待される水準にあった。
	③適切な情報提供	A	全ての利用者が情報を得ることができるよう適切な利用情報の提供を行なったか。	A	アプリは保護者から好評であり、今後も引き続き利用者との情報交換に努め、積極的な情報提供をお願いしたい。
	④非常時・緊急時の対応	A	緊急時のマニュアルが整備され、従業員訓練の実施や事故発生時・緊急時の対応は適切か。	A	通常訓練以外のシーンを想定しての訓練を実施し、毎月避難訓練を実施し、緊急時の確認を行っている。
	⑤苦情解決体制及び対応	B	利用者からの意見・苦情等を受けて迅速かつ適切に処理できる体制が整っていたか。また、事故、苦情に対する対応は適切であったか。	A	施設内での問題を共有し、職員の教育を行った。適切な対応ができる体制ができており、苦情の際にはすぐに市への報告もあった。
	⑥自主事業	A	利用者ニーズに即した自主事業が行なわれていたか。	A	季節行事に合わせ遊びツール配布・オンラインにより企画を実施した。
	⑦事業の評価	B	事業実施後に確認・見直しが行なわれ、次年度へつなげる取り組みがなされていたか。	A	事業計画を支援員を含め周知。改善点等精査し努めることができた。
施設・設備等の維持管理	①建物・設備の保守点検	B	定期的な施設の安全点検、機能確認、美観確認を行い事故の内容に努めている。	A	定期的な点検、確認が行われており、記録もなされている。
	②備品等の管理	B	備品の管理・点検・保守は適切に行なわれていたか。	A	破損や紛失がなく、適正に管理されていた。
	③修繕業務	A	点検によって異常が認められた場合は、速やかに修繕・交換・整備・調整等の適切な処置を講じ、その内容を記録されていたか。	A	異常があった場合は状況を把握し迅速に担当課に報告を行った。
	④清掃業務	A	清掃は適切に行なわれていたか。	A	毎日の清掃業務については義務付けており清掃チェック表で管理し適正に実施。
	⑤防犯体制	A	鍵の管理及び防犯に対する対策、対応は適切だったか。	A	鍵は定められた箇所に保管し管理表を作成。また、退所時には責任者を決めて戸締りを行った。期間中に防犯に関する問題はなかった。